



【写真1】 フットライトと洗面ボウル上のスポットライトで、重厚な雰囲気を感じさせます。濃い茶色の木や、同系色の床タイルの仕上で落ち着いた空間となっています。【写真2】 ライムストーン(石灰岩)風のタイルで床・壁を仕上げられたリラックス効果の高い浴室。自然素材で造った浴槽は健康と財運を招きます。【写真3】 オレンジ色の腰壁が、とても明るく元気なイメージをもたせてくれます。トイレを暖色の仕上にすることで居室のようなリラックスできる空間となります。【写真4】 濃い木目のアクセントウォールが、陶器の洗面ボウルの白を際立たせている洗面所。白は清潔感を感じられる色なので、このようにポイントで使用すると効果的です。【写真5】 オレンジの床、黄色の壁、ナチュラルな木の天板、3つが合わさることで水廻り特有の寒々しさは皆無です。浴室は白いタイル壁となっていますが、間仕切りをガラスにすることで洗面所内の黄色いクロスが見え、とても明るい浴室となっています。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.5

～風水デザインが空間にもたらす影響を、住空間のスペースごとに考える～

『浴室・洗面所・トイレ』



落ち着きのあるベージュ系統の色でまとめられた、優しいイメージの空間。床、壁、天井の素材を木や石などの自然素材で仕上げることにより、温もりと格調高さの2面性をもった空間になっています。

水廻りを清潔に保ち、健康運と財運を招き入れましょう。

一般的に風水では、水の流れをとても重要なものと考えています。文明でも、水(川)の清らかな所で発生し、水が汚くなると減んで行きました。ですから水廻りはいつも清潔に整えておくと良いでしょう。

トイレは居住者の精神状態と強く結びついているので、良い香りのアロマを置いたり、綺麗な花や絵を配してリラックスできる空間にすることを心がけてください。

浴室は、水漏れや湿気がたまることが最も気をつけるポイントです。換気扇をちゃんとかけて、こまめに掃除をして雑菌やカビの発生を防いでください。

また、それぞれの空間の仕上材の色ですが、水廻りなので青や水色のタイルや壁紙クロスで仕上げる、というのが過去の日本の住宅に多く見られましたが、青や水色は体を冷やす色です。黄色やオレンジ、木や暖色の石やタイルの仕上材を選ぶと、温もりのある空間となり、精神的にも身体的にもリラックス効果があると考えられます。

照明の明るさも、落ち着ける程度に落とします。

家中では狭い場所ですが、生きていく上で重要な場所であるだけに、常日頃から清潔に整えておくように気をつけてください。